



発行：岩切書店（宮崎こどものとも社）

特集 ● 来年度の保育予算と、制度のこれから

POINT この号でお伝えしたいこと

- 1 8月末、子ども家庭庁が令和9年度の概算要求を公表しました。保育関係は約2兆7,221億円（前年度予算 約2兆5,747億円）。保育士等のさらなる処遇改善は「事項要求」とされ、中身は年末の予算編成で決まっていくようです。
- 2 職員配置は、3歳児15:1・4・5歳児25:1への見直しが進み、1歳児は5:1の配置を加算で後押しする形がとられています。
- 3 来年度に向けては人口減少地域への支援や保育DXなど、「人を増やす」だけでなく「業務を軽くする」「地域で支え合う」方向もうかがえます。

① 今月の特集 保育の制度はどう変わる？

来年度の概算要求から、処遇改善・配置基準のいまを整理します

毎年8月末は、国の来年度予算の“要望”が出そう時期です。今年も子ども家庭庁から令和9年度の概算要求が公表されました。まだ確定ではありませんが、制度の「向かう先」を知るヒントになりそうです。ポイントを、できるだけやさしく整理してみます。

◆ 「概算要求」ってなに？

概算要求は、各省庁が翌年度に必要な予算を財務省に要望するものです。ここから年末に政府予算案がまとまり、年度末に国会で成立する——という流れが一般的です。いま出ている数字は「決定」ではなく「方向性」と受け止めるのがよさそうです。

8月 概算要求 ▶ 12月 政府予算案 ▶ 3月 予算成立 ▶ 4月 新年度スタート

◆ 処遇改善は、引き続き「検討」の段階

令和8年度は公定価格の見直しで、令和7年人事院勧告を踏まえた約5.3%の処遇改善が行われたとされています。令和9年度の概算要求でも「民間給与動向等を踏まえた保育士等の更なる処遇改善を検討する」とされ、金額を示さない「事項要求」になっています。年末に向けて、具体的な中身が見えてくるのかもしれません。

◆ 配置基準は「段階的に」見直しが進んでいます

2024年度に、3歳児は20:1→15:1、4・5歳児は30:1→25:1へと、約76年ぶりに基準が見直されました。3歳児の経過措置は令和9年度末までとされています。1歳児は、すぐに基準を変えるのではなく、5:1の配置を行う園を加算で後押しする形がとられているようです。

0歳

3:1

1・2歳

6:1

1歳は5:1で加算

3歳

15:1

旧 20:1

4・5歳

25:1

旧 30:1

◆ 来年度に向けて、注目したい新しい動き

人口減少地域への支援

保育ニーズの減少が見込まれる地域で、施設の統合や多機能化を行う場合の補助の嵩上げ（国2/3）や、子育て拠点となる保育施設への支援が新たに盛り込まれています。

保育DXの推進

登降園管理・保護者連絡・計画記録などの業務システム導入費の一部を補助（1施設あたり20～80万円、端末購入を含む場合は70～130万円が基準額）。

安心・安全な環境

施設整備で熱中症対策が補助の対象に加わるほか、性被害防止対策なども新たに盛り込まれています。

0～2歳の支援

「0～2歳を含む幼児教育・保育の支援」が事項要求として挙がっており、今後の議論が注目されそうです。

■ 岩切書店の提案 「生まれた時間」を、子どもとの時間に

制度の見直しが目指しているのは、先生が子どもと向き合う時間を少しでも増やすことなのかもしれません。ICTで事務の手間が減ったら、その分を絵本の読みきかせや、園庭でのびのび遊ぶ時間にあてる——そんな使い方もすてきです。絵本・園文庫の選書から、園庭遊具 **HAGS（ハグス）** まで、保育環境づくりのご相談をお気軽にどうぞ。※補助の対象になるかどうかは自治体によって異なるため、市町村へのご確認をおすすめします。

よければ
お試しを

年末の予算案を待つ前に、職員会議で「経営情報の報告は済んでいるか」「ICTの活用状況は加算の要件に合っているか」を一度見直しておくと、来年度の準備がスムーズになるかもしれません。

② 今月のおすすめ 園文庫・絵本セット

年齢に合わせた選書で、園の絵本環境をととのえます



園文庫・年齢別絵本セット

福音館書店 特約店が、園の年齢構成・冊数・ご予算に合わせて選書します

「絵本はたくさんあるけれど、年齢に合った本が足りない」「貸出文庫を始めたいけれど、何から選べばいいかわからない」——そんな声をよくうかがいます。岩切書店では、長く読みつがれてきた定番から季節の絵本まで、園に合わせたセットをご提案しています。

年齢別に選書

0・1・2歳から年長まで、発達に合った一冊を。

貸出文庫にも

家庭への貸出用セットの立ち上げもご相談を。

月刊絵本も

福音館の月刊絵本で、毎月新しい出会いを。

秋の読書週間（10月27日～11月9日）に合わせた絵本コーナーづくりにも。選書リストの作成・お見積りのご相談を承っています。

③ 今月の絵本棚

実りの秋、みんなで力を合わせる4冊



おおきなかく

A.トルストイ 再話／内田莉莎子 訳／佐藤忠良 画／福音館書店

3～5歳

「うんとこしょ、どっこいしょ」。みんなで力を合わせる楽しさが、くり返しのリズムで伝わります。収穫の季節にぴったりの一冊です。



くだもの

平山和子 作／福音館書店

0～2歳

本物のようにくだものの絵に、思わず手がのびます。「さあどうぞ」のやりとりが、小さな子とのふれあいを育みます。

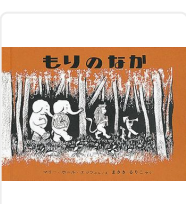


やさいのおなか

きうちかつ 作・絵／福音館書店

3～5歳

野菜の断面を「これなあに？」と当てっこ。食育や、畑で育てた野菜の話題にも広げられます。



もりのなか

マリー・ホール・エッツ文・絵／まさきりこ 訳／福音館書店

3～5歳

森を歩く男の子のあとに、動物たちが次々と。秋のお散歩の前に読むと、想像がふくらみそうです。

④ 保護者掲示コーナー

先生の人数は、どう決まっているの？

保育園やこども園では、子どもの年齢ごとに「先生1人あたり何人まで」という国の基準があります。たとえば0歳児は子ども3人に先生1人、4・5歳児は25人に1人です。

この基準は2024年度に**約76年ぶり**に見直され、いままも少しずつ改善が進められています。国では、先生たちの処遇改善や、事務を減らすためのICT化なども検討されているようです。

背景には「子ども一人ひとりに、もっとていねいに関わりたい」という思いがあります。送り迎えのときに、先生と少し言葉を交わしてみてください。その会話も、子どもの育ちを支える大切な時間です。

※園だよりへの転載・掲示にそのままお使いいただけます（出典表記は不要です）。

⑤ 園の運営メモ

報告

経営情報等を報告していない場合の減算が、令和8年7月から始まっています。〔こども家庭庁〕

ICT

令和8年度に「保育ICT推進加算」が創設。登降園管理・保護者連絡などの活用が要件とされています。〔こども家庭庁〕

通園

こども誰でも通園制度の公定価格は、0歳児1,700円／時、1・2歳児1,400円／時とされています。〔こども家庭庁〕

人材

1歳児5:1の配置改善加算は、処遇改善等加算の取得やICT活用、職員の平均経験年数などが要件とされています。〔こども家庭庁〕

⑥ 編集後記

「予算」や「基準」と聞くと、少し遠い話に感じるかもしれません。でも一つひとつをたどっていくと、「先生が子どもと向き合う時間を守りたい」という願いに行きつくように思います。数字の変化は、年末の予算案でまた少しずつ見えてくるはず。わかりやすくお伝えできるよう、引き続き追いかけていきます。

編集担当 岩切書店（宮崎こどものとも社）

✓ おしらせ

- 園文庫・年齢別絵本セットの選書・お見積りを承ります。
- 秋の読書週間（10/27～11/9）の絵本コーナーづくりもご相談ください。
- ご注文・ご感想は、下のQRコードからも承っています。

岩切書店 こどものとも社

絵本・児童書・玩具・園庭遊具（HAGS取扱）・カプラブロック 福音館書店 特約店

TEL 0985-52-5700

FAX 0985-53-3186

info@iwakiri-shoten.com



ご注文
（発注）



ご感想